

楽しいメンバーでみなさんのことをお待ちしております! /



| 問合せ先 |

豊田市役所 保健部 健康政策課

TEL 0565-34-6723 FAX 0565-31-6320

MAIL kenkouseisaku@city.toyota.aichi.jp

令和6年度作成

保健師採用ガイドブック

豊田市役所

TOYOTA City
Public Health Nurse
Recruitment Guide



豊田市って どんなまち？

面積が愛知県内 **1位**
人口が愛知県内 **2位**

クルマのまち 豊田市

山間部と都市部が共生し
地区の強みを生かした保健活動



保健師の配置

過去5年以内に新規採用保健師が配属されたことのある課です

保健部

健康政策課

健康づくり計画策定、特定保健指導、がん検診、健康危機管理施策

感染症予防課

結核・DOTS 訪問、性感染症検査・啓発、予防接種

保健支援課

精神保健、難病・小児慢性特定疾病支援、自殺対策

健康づくり応援課

市民・企業向け健康づくり啓発、受動喫煙防止、介護予防

こども家庭課

母子健康手帳交付、乳幼児健診、両親教室、ベビー教室、育児支援

保育課

園児の健康管理

高齢福祉課

認知症家族会、認知症サポーター養成講座

介護保険課

介護保険認定調査・審査

障がい福祉課

こども発達センター 発達相談・支援

よりそい支援課

誰一人取り残さないための総合的支援

地域振興部

教育委員会 教育部

総務部

愛知県との
人事交流

防災対策課

保健給食課

人事課

豊田市保健師が目指す姿

『生涯を安心して生き生きと過ごせる地域を市民と共につくる』

1 市民が健康で質の高い生活を送ることを支えるために
「みる」「つなぐ」「動かす」

2 予防的介入の重視

3 市民に信頼される保健師



入庁後のフォロー体制

- ✓ 新規採用保健師研修
最初の一年は不安がたくさん…。保健師の同期が集まる研修を行います！
- ✓ マンツーマン制度
採用から一年は指導者保健師が皆さんのサポートを行います！
- ✓ 人事課による研修
行政職事務やほかの専門職と一緒に研修が充実！
- ✓ 愛知県の保健師との人事交流



先輩のお仕事紹介①

よりそい支援課 (平成22年度入庁)

磯谷 由衣

平成22年度 健康増進課
平成25年度 子ども家庭課
平成29年度 地域保健課
令和4年度 感染症予防課
令和6年度 よりそい支援課



Q1 どうして豊田市を志望しましたか？

豊田市が地元で、愛着を持っている地元のために働きたいと思ったからです。

Q2 現在の業務内容を教えてください

よりそい支援課は、福祉の総合相談窓口です。1つの所属で解決できないような介護、障がい、経済困窮等の複合課題を抱える方の相談を受けます。高齢者・障がい者虐待や8050問題等、多機関と連携が必要な場合は、支援会議等を開催し、支援方針や各機関の役割を共有して支援を行います。地域共生社会を目指す中であらゆる相談を受け止め、繋げ、連携できる体制を強化するとともに、常に市民の方に「よりそう」対応を心がけています。

Q3 仕事のやりがいとは？

福祉の総合相談の部署は、全国的にもまだ数少ない部署です。自分の所属で完結するのではなく、様々な関係機関と連携しながら福祉施策や地域づくりを展開できることは、とてもやりがいに感じます。最近、以前の業務で関わった市民の方と再会した際に「保健師さんに教えてもらった介護予防をまだ続けている。今も自立した生活ができています。」等とお声をかけてもらいました。何年経っても感謝の言葉をもらえることは、豊田市の保健師を長年続けてよかったと思いますし、一番のやりがいとなっています。

Q4 職場の雰囲気を教えてください

職員は、20代の若手から再任用のベテラン職員まで幅広くいます。男女バランスはよく、保健師、社会福祉士、事務職、通訳等それぞれの強みを活かして業務を行っています。相談内容が多岐に渡るため、分からないことは自然と助け合いながら対応する雰囲気ができています。事務所内がフリーアドレスで自由席のため、所属内での交流も生まれやすくチームワークの強化に繋がっています。市民の方の相談場所もフリースペースで、芝生やソファ、木製のラックも設置されており、親しみやすいと好評です。



Q5 実際に働いてみてどうですか？

自分の生活スタイルに合わせてフレックス制度等ができるため、プライベートの用事に合わせて勤務時間等を決められて働きやすいと思います。休暇も取得しやすい雰囲気、私は積極的に海外や遠方への旅行に使っています。また、仕事を継続しながら大学院にも通うことができたため、スキルアップもできました。環境面では、豊田市は保健センターや保健所が市役所の建物1つに集約されており、恵まれた環境で仕事ができていると感じます。

ある日の1日

8:15 出勤
仕事をする席を決める
PCを持ってきて着席
8:30 始業
窓口相談
担当打合せ
会議の準備
12:00 昼休憩
13:00 支援会議
15:00 家庭訪問
17:15 終業
机周りの片付け・清掃

豊田市を志望する皆さんへ一言

行政保健師は、様々な世代や背景を持つ市民の方を対象とし、保健師以外の専門職や事務職の皆さんとも連携して対応するため、自分自身の成長にも繋がる仕事だと感じています。また、豊田市は特に、若手からの意見が反映されやすい職場環境だと思います。実習や採用試験、国家試験等、就職までに色んな困難があるかと思いますが、自分を信じて頑張ってください。

先輩のお仕事紹介②

子ども家庭課 (令和4年度入庁)

後藤 有輝

令和4年度 子ども家庭課



Q1 どうして豊田市を志望しましたか？

私は大学進学とともに地元である豊田市を離れ、県外に暮らしていました。周りの豊田市出身の同級生は、進学や就職後も豊田市に暮らし続けている人が多く、豊田市は地元愛が強く、暮らしやすいまちであることに気づくことができました。そのため、生まれ育った豊田市の保健師として活躍し、市民の方々が健康で安心した暮らしができるように貢献したいと考え、豊田市を志望しました。

Q2 現在の業務内容を教えてください

母子保健分野の業務を中心に担当しています。3、4か月、1歳6か月、3歳児健康診査の問診で、お子さんの発育・発達を確認するとともに、保護者の方の不安や悩み事などの子育て状況を把握し、相談対応をしています。必要な方に対しては地区担当保健師からの電話相談などの継続支援につなげています。また、1歳前頃のお子さんと保護者の方を対象とした「ふれあい子育て教室」を担当しており、1歳頃のお子さんの発達、発語を伸ばすための関わり方のコツについて講話を実施しています。

Q3 仕事のやりがいとは？

入庁2年目で、「新型コロナウイルス感染症拡大前後の1歳6か月児健診受診者の精神発達の変化」をテーマとした研究に取り組みました。私にとって初めての大きな挑戦であったため、最初は不安もありましたが、大学の教授や上司のサポートがあり、研究発表まで成し遂げることができた時は、達成感を感じました。

Q4 職場の雰囲気を教えてください

仕事で分からないことについても相談しやすく、担当内はもちろん、担当という枠を超えてチームワークを大切にしながら業務に取り組むことができます。保健師以外の職種から見た視点や知識も学ぶことができ、日々刺激を受けることも多いです。

Q5 実際に働いてみてどうですか？

夏季には、年次有給休暇に加えて5日間の夏季休暇を取得することができます。たとえば、土日の前後に夏季休暇を取って連休にして旅行をするなど、充実したプライベートを送ることができています。

ある日の1日

8:10 出勤
8:30 朝礼
8:40 子育て教室準備
産後ケア事業利用調整
11:30 昼休憩
12:30 乳幼児健診
16:30 おめでとう訪問事業事務
17:15 終礼・退勤
夕食後に動画視聴など自分の自由な時間も取れます

豊田市を志望する皆さんへ一言

中核市である豊田市は、保健所機能もあることから様々な部署での配属があり、幅広い知識や支援技術が必要となりますが、同僚、市民の方や多職種との関わりを通して、様々な分野で多岐にわたった経験ができるのも魅力の一つです。また、保健師は、直接市民の方に寄り添いながら、より良い生活や暮らしに向けたサポートができるやりがいのある職業です。いつか皆さんと一緒に保健師としてお仕事ができる日を心から楽しみにしています。



先輩のお仕事紹介③

高齢福祉課（平成30年度入庁）

今井 みなみ

平成30年度 地域保健課
令和5年度 高齢福祉課



Q1 どうして豊田市を志望しましたか？

私は県外出身かつ県外の大学出身でしたが、保健所業務も実施でき、住民との距離も近い中核市や政令指定都市での就職を希望していました。どこに就職しようかと考えていた中で、専門誌に掲載されていた豊田市の保健師活動に興味を持ったこと、それが自分のやりたい保健師活動とマッチしていたこと、そして豊田市で働いている保健師の先輩との座談会で、活き活きとした顔をされているのを実際に見て、ぜひ一緒に働きたいと思ったことが理由です。

Q2 現在の業務内容を教えてください

認知症施策の担当として、「新しい認知症観」をはじめとした認知症に関する正しい知識の普及啓発や認知症の人とその家族が地域で自分らしく暮らし続けることができるまちづくりなどの事業の立案や企画運営を行っています。また、委託先である地域包括支援センターの資質向上のための研修企画や、事務改善の取組として、庁内のDX担当課とも協働し、LINEやKintoneなどを用いた事務のDX化も行っています。

Q3 仕事のやりがいとは？

認知症施策はある程度自分にも裁量があり、やろうと思ったことをフットワーク軽く実施することができます。また、認知症になっても自分らしく発信し、社会参加している方やそのご家族と出会ったり、自分が実施した講座を受けて「よかったよ」と住民の方から声をかけて頂くと、自分自身も元気を頂いて、また頑張ろうと思えます。

Q4 職場の雰囲気を教えてください

高齢福祉課では、半数以上が事務職ですが、一緒に働くことによって、保健師の視点だけではなく行政職としてのスキルや視点を学ぶことができます。事務職も含めて、笑顔の絶えない和気あいあいとした雰囲気です。また、同年代の保健師を中心に集まったり、別部署の先輩・後輩であってもランチに行ったりなど交流があるので、仕事の話やプライベートな話など、何でも気軽に話することができる環境です。

Q5 実際に働いてみてどうですか？

学部生の頃から、保健師としての経験を積んでから大学院へ進学しようと思っており、実際に4～5年目のときに進学しました。豊田市はフレックス制度があるため、利用しながら午後や夕方の講義に出席し、休職せずに2年間で大学院修士課程を終えることができました。育休取得後、時短勤務や在宅勤務などを取得して復帰する先輩の背中を見ていて、今後、妊娠出産などでライフステージが変わっても、働き続けやすい環境なのではないかと感じています。

豊田市を志望する皆さんへ一言

豊田市は愛知県内でも最も市域が広く、地域特性がある魅力豊かなまちなので、様々な保健師活動を行うことができるのが魅力の一つです。保健師の同期も複数いるため、相談できる人がたくさんいることも強みだと思います。また、保健師としての研修だけではなく、社会人として・行政職としての庁内研修も充実しています。働きやすさもピカイチだと思いますので、ぜひ豊田市で一緒に働きましょう！

ある日の1日

8:30 朝礼
メールチェック
9:00 認知症本人ミーティング
企画案作成
10:30 伴走型相談支援事業
打合せ
12:00 昼当番
13:00 昼休憩
14:00 情報戦略課とLINEに
関する打合せ
15:00 事務改善に関する
説明会資料作成
16:15 フレックスで退勤
帰宅後はジムで
運動します



先輩のお仕事紹介④

こども家庭課（令和4年度入庁）

杉山 ちなみ

令和4年度 地域保健課
令和6年度 こども家庭課



Q1 どうして豊田市を志望しましたか？

大学で学ぶ中で、母子保健、健康づくり、福祉等、幅広い分野の保健活動を経験したいという思いがありました。豊田市は保健所設置市であり、都市部と山間部のどちらの側面も持っているため、幅広い経験ができることに魅力を感じ志望しました。

Q2 現在の業務内容を教えてください

こども家庭課は、母子保健事業を行っていますが、中でも私は、地区担当保健師として子育てに不安のある親御さんやお子さんへの個別支援を実施しています。具体的には、訪問・面接・電話による支援のほか、医療機関や児童相談所などの関係者会議への参加等を行っています。また、必要な時は他機関や他職種に繋ぎ、連携して支援をします。また、育児相談事業の運営や、ケースの進捗管理、乳児家庭全戸訪問事業の調整等も行っています。

Q3 仕事のやりがいとは？

地区担当保健師として、継続的な関わりを通して対象者と関係を築いたり変化を感じられることにやりがいを感じます。また、継続して関わる中で、お子さんの成長や変化を感じ、喜びを共有することも、魅力の一つです。支援や事業を通して、様々な年代や背景を持つ方、他職種の方とも関わるため、関わりを通して、保健師としても、人としても成長できると感じています。

Q4 職場の雰囲気を教えてください

一緒に働く先輩、同僚、後輩は気軽に話せて、困ったときはすぐに相談できます。先輩方は優しく頼もしいだけでなく、若手の意見や方針も聞いてくださるので、成長できる機会がたくさんあります。また、育児支援専門員や事務職の方とそれぞれの立場で意見を共有できるため、様々な視点から気づくことができたり、他職種の方との連携することで実現できることがあるのも魅力的だと感じます。

Q5 実際に働いてみてどうですか？

保健所業務と市町村業務を両方経験できることや、地区担当制と業務分担制を取り入れており、地域保健活動と専門性の追求のどちらもできることは、保健師として経験できることの幅が広く、とても魅力的だと思います。その分、多くの知識が必要ですが、研修が充実しておりスキルアップの機会があります。また、若手のうちからやりたいことや挑戦したいことを発信でき、経験を積める環境があることも魅力的です。

豊田市を志望する皆さんへ一言

豊田市は、多様な側面をもっており、働く立場で見ても、住民の立場で見ても魅力のあるまちです。保健師の仕事は多岐にわたり大変なこともあります。市民の方と直接関わる機会や継続的に関わる機会が多くあるため、やりがいも大きく、とても楽しいです。皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています。

ある日の1日

8:30 朝礼
9:30 出発
10:00 家庭訪問
11:30 帰庁
12:00 昼休憩
13:00 記録整理
14:00 打合せ
15:30 相談電話の対応
15:30 フレックスで退勤
早めに退勤して
歯医者に行きます

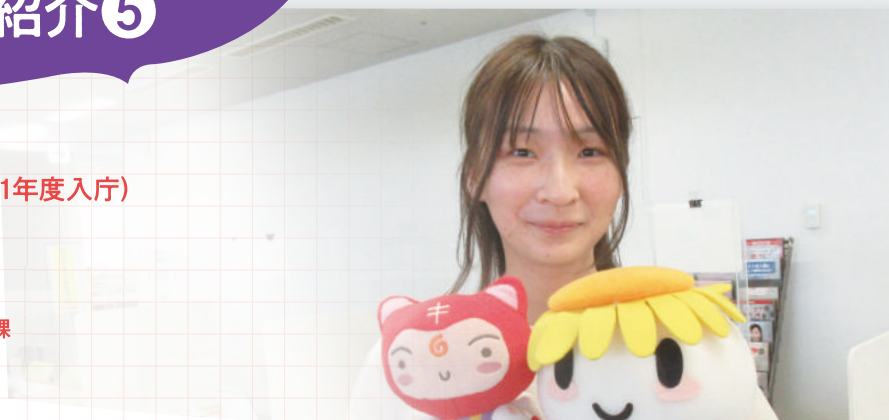


先輩のお仕事紹介⑤

感染症予防課（平成31年度入庁）

水野 はる美

平成31年度 地域保健課
令和6年度 感染症予防課



Q1 どうして豊田市を志望しましたか？

豊田市は中核市であり、母子保健業務等の市町村業務と感染症業務等の保健所業務の両方が経験できると思い、志望しました。また、都市部と山間部が共存している市であり、人口も多いため、幅広い業務でたくさんの住民と関われると思ったからです。

Q2 現在の業務内容を教えてください

感染症法に基づいた感染症対策を行っています。医師から感染症の発生届を受理し、疫学調査・健康観察等を行います。結核対策では、結核患者の治療支援としてDOTSを実施したり、新たな感染者の早期発見のための接触者調査と保健所健診、関係機関への予防普及活動を行っています。患者さんだけでなく、医療機関、施設、企業等と連携しながら、業務を行っています。

Q3 仕事のやりがいとは？

私は家庭訪問等で直接住民の方に会う機会が多いのですが、「訪問に来るのいつも楽しみにしているよ」「話を聞いてもらえてよかったです」等の感謝の言葉をいただいた時に、この仕事をしてよかったなと思います。感染症と診断された方は不安や悲しみを感ぜられる方が多いので、思いを傾聴しながら、丁寧に説明するよう心がけています。

Q4 職場の雰囲気教えてください

感染症予防課は保健師等専門職だけでなく、事務職の方もたくさんいます。担当を超えて業務をサポートしてもらえる体制が整っているため、とてもチームワークが良い職場です。どの方も優しく、業務で困ったことがあった時でも相談しやすく、親身になって一緒に悩んでいただけるので、心強いです。

Q5 実際に働いてみてどうですか？

家庭訪問で車の運転をするときに、豊田市の中心部から山間部まで色んな景色を見ることができるので、新しい発見も多く、四季の移ろいも感じて楽しいです。また、フレックス制度の活用や休暇も取りやすいので、朝ゆっくり出勤をすることもあります。ライフワークバランスを重視した働き方ができるので、仕事だけでなく、プライベートの充実もしやすい環境だなと感じています。

豊田市を志望する皆さんへ一言

時間にとらわれず、ゆっくり住民の方の話を聞き添えるのは、保健師の強みだと感じています。私も住民の方の話を聞きながら、一緒に涙を流したことが何回かあります。一緒に悩みながら、どうすれば良いか考えていけるのは、地域の保健師ならではの強みだと思います。直接的な支援だけでなく、慣れない事務を行うこともあるので、仕事が大変だと感じる時もありますが、周りに相談しながら解決できれば良いかなと思います。ぜひ豊田市と一緒に働きましょう！

ある日の1日

8:30 朝礼
9:00 調査準備
9:30 感染症接触者調査で企業へ訪問
12:00 帰庁 同期と食堂でお昼ご飯
13:00 現場調査の報告記録作成
15:00 訪問準備
16:00 DOTS訪問
16:45 帰庁 記録作成
17:15 退勤
夜は同期とご飯へ



先輩のお仕事紹介⑥

健康づくり応援課（令和6年度入庁）

島崎 笑菜

令和6年度 健康づくり応援課



Q1 どうして豊田市を志望しましたか？

私が豊田市を志望した理由は、一緒に働きたいと思った先輩保健師との出会いがあったためです。私は、学生時代、豊田市で保健師実習を受ける機会に恵まれました。同行させていただいた家庭訪問先で、対象者に寄り添いながら一緒に解決策を見つけていく先輩の姿に感銘を受け、「こんな素敵な先輩と一緒に働きたい」と思い豊田市への就職を決めました。

Q2 現在の業務内容を教えてください

私は現在、本庁から離れた「猿投コミュニティセンター」を拠点に、地区担当保健師として8中学校区の健康づくり事業を行っています。地区踏査で地区の特徴や強みを把握し、それを活かした健康づくりや啓発を行っています。また、若い世代からの健康づくりを推進する「きらちゃん健康アンバサダー事業」では、学生自らが健康大使となって楽しみながら健康づくりを広めていってもらえるようなきっかけづくりを担っています。

Q3 仕事のやりがいとは？

健康教育実施後、参加者から「勉強になりました」「自分の身体を知る機会になった」などの声をいただいたときにやりがいを感じています。また、地区担当保健師として地域の方との関係づくりを大切にしているため、マンツーマン指導者の方と一緒に地域に出向く機会を多く作っています。拠点にいることで気軽に地域の方が顔を見せに来てくださることもあり、良好な信頼関係を築くことができていると思います。

Q4 職場の雰囲気教えてください

私は現在、社会福祉協議会の方と同じフロアで働いています。配属直後は本庁から離れた拠点でやっていけるか不安でいっぱいでしたが、マンツーマン指導者である保健師の先輩や社協のみなさんととても楽しく仕事をしています。同課の先輩保健師が本庁や別の拠点からも「いつでも分からないことがあったら聞いていいよ」と言ってくださり、電話やチャットで些細なことから丁寧に教えていただいています。

Q5 実際に働いてみてどうですか？

豊田市は市域が広く、各地区ごとに様々な特性があるため地域に出向くたびに魅力を再発見するなど、地域での活動がとても楽しいです。また、地域での健康教育などで休日に出勤することがたまにありますが、平日に代休をとることができるので、しっかりとリフレッシュする時間を作ることができます。

豊田市を志望する皆さんへ一言

豊田市は中核市で、保健所機能を持ち合わせているため、業務内容が様々で大変だと思うかもしれませんが、その分保健師の人数も多く、多種多様な先輩の対応や考え方を学ぶことができます。保健師の同期も複数おり、同じ保健師として悩んだことや分からないことを共有することもできます。また、豊田市の保健師は、他の行政職の同期とともに初期研修を行います。信頼できる同期の仲間もできるので、安心してください。豊田市役所には若い先輩をはじめとした優しく温かく指導してくださる先輩保健師がたくさんいます。一緒に働くことを楽しみにしています！

ある日の1日

8:15 出勤
8:30 始業 指導者と本日の予定を確認メールの確認事務作業
10:00 地域で健康教育
12:00 昼休憩
13:00 健康教育の振り返り本庁との連絡
15:00 地域の小学校訪問アンバサダー事業打合せ
16:30 打合せ議事録作成
17:00 終礼 指導者に一日の業務を報告
17:15 退勤



先輩のお仕事紹介⑦

保健支援課 (平成30年度入庁)

相川 昂太

平成30年度 地域保健課
令和3年度 衣浦東部保健所 健康支援課
(愛知県との人事交流)
令和4年度 保健支援課



Q1 どうして豊田市を志望しましたか？

豊田市は中核市であるため、市町村型と県型のどちらの保健師業務も経験できることに魅力を感じて志望しました。異動によって様々な分野で働けるのは大きな強みです。

Q2 現在の業務内容を教えてください

私は現在、保健部の保健支援課に所属しています。保健支援課の業務は精神保健に関する業務と難病者の保健に関すること、小児慢性特定疾病対策に関することの3つに分けられます。私は、2年間難病者の保健に関する担当を務めた後、令和6年度から精神保健の担当に変わりました。課を異動することがなくても、担当が変わることによって全く毛色の異なる仕事をするところがあるのは、とても刺激的で面白いです。

Q3 仕事のやりがいとは？

新人の頃は、仕事と言っても正直何をすれば良いのかよく分からず、言われた仕事をがむしゃらにこなすことで精一杯でした。そんな中でも、はっきりとやりがいに感じていたのは地域住民とのコミュニケーションです。当時所属していた課は地域に出ることが多かったため、行く先々で「保健師さんだ」「最近こんなことがあったのよ」と地域住民の方に声をかけてもらえたのは今でも心の支えになっています。就職して5年目に所属課が変わり、市全体の特定の対象者に対して事業を展開する業務が増えました。全国の動向や豊田市の特徴等から事業の方向性を考え、組み立てることに最近はやりがいを感じています。

Q4 職場の雰囲気教えてください

私が所属している課は全体で11人と小規模ですが、そのほとんどが保健師等の専門職で構成されています。精神保健を管轄している課なので、市民から心の悩みに関する相談がよく入りますが、いつでも他の職員に相談できる雰囲気が整っており、困ったときにはすぐに助けを求められます。職員がお互いに支え合う文化が根付いているため、新しいアイデアや意見も気軽に共有できる温かく活発な職場です。

Q5 実際に働いてみてどうですか？

育児休暇を取得した時は、同僚である諸先輩方が快く送り出してくださいました。その後も育児のために定時で仕事をあがることが多いのですが、嫌な顔を見せる人はいません。もちろん、業務が滞らないことが前提ですが、ワークライフバランスという考えにおいて、非常に理解のある職場だと感じています。

ある日の1日

8:30 始業
10:00 相談電話対応等
12:00 昼休憩
14:00 打合せ
16:00 書類整理等
17:30 退勤
18:30 帰宅
夕食
子どもとの入浴



豊田市を志望する皆さんへ一言

私は入庁時には刈谷市に、現在は岡崎市に住んでいますが、それでも豊田市の保健師になって良かったと感じています。広い市域に様々な土地柄、業務上一筋縄ではいかないことも多々ありますが、地域住民と直接やりとりするもよし、市域全体をターゲットに施策を考えるもよし。前衛でも後衛でも、自分に合った分野で自分の最大限を出し切れる土壌があるのが豊田市です。これから芽吹く社会人としての種を、どうせならより豊かな土壌に種を撒いてみませんか。

豊田市役所のオフィスを ちょっとだけ紹介します！

社会福祉協議会と同じ事務室で
和気あいあいと仕事してます！

(健康づくり応援課、北部担当)

フリーアドレスなど働きやすい

職場環境を目指してます！



明るい事務室



東庁舎にあるきらちゃんコーナー

市民に健康に関する啓発を行っています



昼食やおやつも充実！

コンビニ・自販機



地下食堂もぐら



きらちゃんコーナー

7階からの眺望も
きれいです！



公用車

豊田市は市域も広いので訪問等は車で移動が多いです。健康づくりを啓発するためのラッピングカーや電気自動車もあります！

